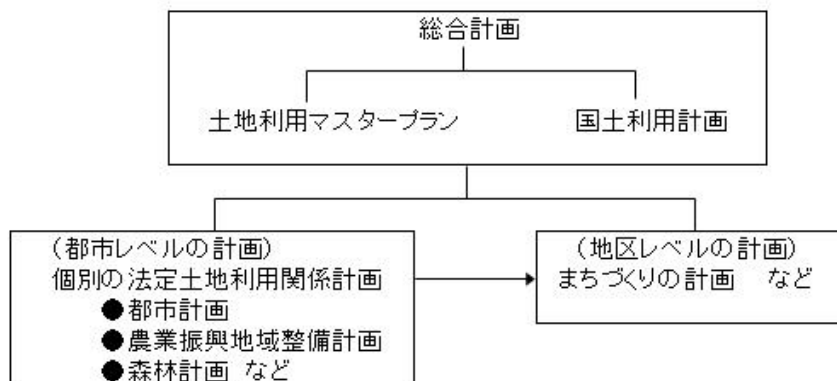


土地利用マスタープラン

計画の位置づけと性格

土地利用マスタープランは、総合計画に基づく最も基本的な土地利用計画として位置づけるものとし、国土利用計画(名張市計画)との整合を図りつつ、土地利用関係の個別法定計画の基本とすべき事項を総合的に定めています。



目標年次

概ね 20 年後(長期)を目標とします。



なぜ、土地利用マスタープランを策定するのですか。

名張市の財産である美しい自然と調和する快適なまちづくりを進めていくためには、計画的な秩序ある土地利用を進めることが大切です。

これまで、都市計画や農林業振興など各個別の法令による土地利用計画が定められていますが、市域全体の総合的な土地利用のあり方が明確でないところもありました。

そこで、長期的な視点から名張市の目指すべき土地利用の姿を明らかにし、個別の土地利用計画の基本とするとともに、各地区の皆さんがそれぞれ地域のもつ特性に応じて合理的な土地の利用を進めていくための指針としていただきたいと思います。